

| | | | | |
|----|------------|---|--|--|
| 1 | 表題名(ふりがな) | 白山(はくさん) | | |
| 2 | 資料名(ふりがな) | 藤塚神社(ふじつかじんじゃ) | | |
| 3 | 作成者(所属) | 小阪 大(白山市役所) | | |
| 4 | 内容分類 | 地域文化資料 | | |
| 5 | 内容細目 | 伝統文化資料 | | |
| 6 | 実施年度 | 令和元年(2019年) | | |
| 7 | 地域・場所 | 石川県白山市美川地区 | | |
| 8 | 検索語(キーワード) | 藤塚神社(ふじつかじんじゃ)、本吉日吉神社(もとよしひえい神社) | | |
| 9 | 内容 | 手取川河口右岸砂丘地上に位置する。本殿、琴平神社、素戔鳴社から成る。大山咋神(おおやまいくのかみ)、大己貴神(おこなむちのかみ)、天照大神(あまてらすおおかみ)、大物主神(おおものぬしのかみ)、事代主神(ことしろぬしのかみ)、菅原道真公(すがわらのみちざねこう)、素戔鳴尊(すさのおのみこと)を祀る。創建は寿永年間(1182～1184)の山王権現に始まる。その後、藤塚山王社となり、明治元年(1868)に本吉日吉神社から藤塚日吉神社となり明治7年(1874)に藤塚神社となる。古くから滋賀県大津市坂本にある日吉神社の分霊してきた。5月下旬に開催される「おかえり祭り」(石川県無形民俗文化財)は、当神社の春季例大祭、1日目に東側約800mに位置する御旅所へ神輿を先頭に16基の山車と獅子舞が街中を練りまわる。1日目を神幸祭(しんこうさい)と呼ぶ。2日目は御旅所から神社まで、神輿、獅子舞、山車が練り歩く。2日目を還幸祭(かんこうさい)と呼ぶ。2日目の通称「おかえり筋」と呼ばれる町会がその年の祭事全般を司る。 | | |
| 10 | 特色 | 砂丘上に立つ山王社系神社、北前船によって搬入した文化を祭事等に色濃く残している | | |
| 11 | 提示種類 | 静止画、JPEG | | |
| 12 | 関連資料 | | | |
| 13 | 利用分野 | デジタルアーカイブ、民俗記録資料 | | |
| 14 | ファクトデータ | | | |
| 15 | プロセス | | | |
| 16 | 結果 | | | |
| 17 | 記録媒体 | 静止画、JPEG | | |
| 18 | 権利者(連絡先) | 白山市観光文化スポーツ部文化財保護課 | | |
| 19 | 協力者(連絡先) | 小阪 大(白山市役所) | | |
| 20 | 許諾情報 | | | |
| 21 | 利用注意 | | | |
| 22 | 登録日 | 2019年12月1日 | | |